



村上工務店株式会社 SDGs宣言

当社は、「100年後も宝であり続ける家を建てる」との経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決、および持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2025年3月21日

村上工務店株式会社
代表取締役 村上 義浩



重点項目(ターゲット2030)

快適な日本家屋の建築

日本の気候風土に適した日本家屋の設計・施工を通じて、木のぬくもりにあふれた居住空間を提供し、お客さまの豊かで快適な暮らしを支えます。

【主な取り組み】

お客さまとの対話によるニーズの的確な把握、木材の買い付けから加工までの一貫体制、自社大工による丁寧な手刻み加工、充実したアフターフォロー



地域社会への貢献

地域社会の一員として、地域の子どもの対象とした職場体験を実施します。また、寺社・寺院の新築・修復工事を通じて、日本の伝統的な五意達者の木造建築技法の伝承に貢献します。

【主な取り組み】

職場体験の実施、五意達者の伝統的な建築手法の伝承、一級建築大工技能士の育成



働きやすい職場づくり

社員一人ひとりの健康と安全に配慮し、仕事に専念できる職場づくりに努めます。また、社員の成長を支援し、技術の伝承を後押しします。

【主な取り組み】

安全衛生管理の徹底、長期有給休暇制度の導入、有給休暇の取得促進、資格取得支援



環境への取り組み

自然由来の建材を使用した健康にやさしく、断熱・保温性に優れた省エネ住宅の普及に取り組みます。また、創エネ・省エネに努め、環境負荷の低減を図ります。

【主な取り組み】

自然素材の活用、断熱性の高い住宅の提供、太陽光発電設備の設置、LED照明への切替え、3Rの実践



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。